

ファミリーマートカップ
第36回全日本バレーボール小学生大会

東京都大会開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社
後援 公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団／東京都／報知新聞社
特別協賛 株式会社ファミリーマート
協賛 株式会社デサント
オフィシャルボール 株式会社ミカサ／株式会社モルテン
主管 公益財団法人東京都バレーボール協会／
ファミリーマートカップ第36回全日本バレーボール小学生大会東京都大会実行委員会

- 開催期間 平成28年6月25日(土)・6月26日(日)・7月2日(土)
- 会場 6月25日(土) 葛飾区立水元総合スポーツセンター体育館(4面)
東京都立江東商業高等学校体育館(2面)
6月26日(日) 東京立正中学・高等学校体育館(2面)
文化学園大学杉並中学・高等学校体育館(2面)
7月2日(土) 中央区立総合スポーツセンター(2面)
- 参加資格 (1)平成28年4月1日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在学していること。
(2)公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規程にもとづき、平成28年4月1日以降、支部大会参加申し込み締切日までに、公益財団法人日本バレーボール協会—MRSの登録を済ませていること。
尚、東京都スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。
- 競技規則 平成28年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則を用いる。
混合チームは、コート内に、男子及び女子が常に1人以上であれば、チームとして編成することができる。ユニフォームは2着用意し、男女が別々のユニフォームを着用すること。その際、番号が重なってはいけない。
- 競技方法 男子14チーム(シード4含む)・女子52チーム(シード4含む)・混合4チーム参加によるトーナメント戦。
- チーム編成 (1) 全ての大会において、チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
(2) 東京都大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは二重登録とならない限り変更できるが、選手については支部大会と同じでなければならない。選手は、病気やけがなど特別な事情がない限り交代はできない。但し、支部大会に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。(補充は既に申し込まれた同一団体に登録されている選手に限る。)
(3) 監督は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、日体協認定のバレーボールの指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明書を試合時に胸にさげていなければならない。

- ※ 東京都大会に参加する選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には十分注意すること。
- (4) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると東京都大会実行委員会が認めた者。
- (5) ベンチスタッフは、MRSに登録されている者に限る。

7. 審判員 公益財団法人日本バレーボール協会公認の公認審判員とする。

8. 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール (MVA500) モルテンボール (V4M5000-L)」(円周62~64cm 重量200~220g)を使用する。
 ※ ボールの内圧については6人制競技規則に準ずる。

9. 表彰	優勝 (男女)	賞状・優勝旗・優勝カップ・全国大会出場代表証 (個人)
	(混合)	賞状・優勝カップ・全国大会出場代表証 (個人)
	準優勝 (男女)	賞状・準優勝盾
	(混合)	賞状・準優勝盾
	第3位 (男女)	賞状・3位盾
(混合)	賞状	

10. 申込方法 支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは、所定の大会参加申込書と参加費を代表者会議のときに持参し、提出する。(シードチームも含む)

11. 代表者会議ならびに抽選会

- (1) 日時 平成28年6月14日(火) 午後6時30分受付開始
- (2) 会場 青少年オリンピックセンター 417号室
 (会場の都合上、1チーム3名までの参加とする。)

(3) 提出物

代表者会議に提出

参加申込書 (都小連HPからダウンロードして使用)

大会参加費 6000円

メールで送信 ※締め切りは6月12日20時まで

参加申込書 (エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)

JVA-MRSチーム加入選手一覧表

チーム写真 (2メガまでにする)

※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする

送り先 kyougi@tokyo-sva.com

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合

例) 第1支部 東京JVC (女)

大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に提出すること。また、中央スポーツセンターも同じ

12. その他

- (1)大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので各チームで加入していること。
- (2)選手の健康については、指導者・保護者が十分に注意をして出場させるとともに、大会当日は水分補給をこまめに行い、熱中症対策をすること。
- (3)監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。Tシャツ・短パンは認めない。

- (4)本大会男・女・混合の上位1チームは全国大会へ推薦する。
- (5)各チーム審判員は、極力大会に協力すること。
- (6)特別な事情のない限り、大会における昼食等は、特別協賛のファミリーマー
ト弁当を利用すること。
- (7)各チーム公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。

13. 本大会の関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 今泉 武志
e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com 携帯電話 090-5334-5805

今年の大会テーマは
「ありがとうございます ボールにのせて」です。

Thank You Volleyball SINCE1979

Thank You VBC 育てよう小学生バレーボーラー

- ・夢や目標を持ち、ねばり強く努力する子ども
- ・バレーボールを通して、スポーツマンシップを身につけた心豊かな子ども
- ・感謝の心を大切に、仲間と協力して活動する子ども

Thank You VBC 指導者の姿勢

- ・バレーボールの楽しさを教え、夢や希望を持たせる指導者
- ・子どもたち一人一人を大切に、人間力のある子どもを育てる指導者
- ・常に学び続け、子どもや保護者、地域から信頼される指導者

Thank You VBC 保護者の役割

- ・子どもたちの未来のために、心と体を育てること
- ・すべての子どもたちに賞賛の拍手を送ること
- ・子どもたちのよき理解者であり、体罰や暴言等から子どもたちを守ること